



学校だより



輝く修成っ子

No.16

令和8年1月15日
津市立修成小学校

新しい年が始まりました

新年あけましておめでとうございます。子どもたちの笑顔と元気な声が校舎に戻ってきたことを、教職員一同、心から嬉しく感じております。

始業式で子どもたちに、新しい年を新しい気持ちで迎え、自分なりの目標を立ててほしいと伝えました。3学期は、学年のまとめの時期であると同時に、次のステージへの準備期間でもあります。しかし、実際に登校する日は約50日ほどしかありません。1年間の四分の三はすでに過ぎ去り、残された時間はわずかです。この限られた日々を一日一日大切に、今の学年の学習や生活を充実したものにしてほしいと思います。

3月の終わりに、どの子も「頑張った」と自分に自信を持って進級・進学できるよう、教職員一丸となって支援してまいります。本年も本校の教育活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

守ってくれてありがとう運動

先月、本校にて「守ってくれてありがとう運動」の推進校任命式が行われました。式には児童会役員が代表として出席し、警察署や市民交流課の方から任命書や横断旗を受け取りました。

三重県はかつて、信号のない横断歩道での車両一時停止率が全国ワースト1になったことがあります。この運動は、歩行者が「止まってくれた」運転手さんに対し、お辞儀などで感謝を伝えることで、運転手の意識向上とマナーアップを目指すものです。横断歩道で止まってもらったとき、「ありがとう」の気持ちを行動で示すと、お互いに温かい気持ちになれます。みんなの力で、安全で思いやりのある地域をつくっていきましょう。



ノーメディアチャレンジの結果について

9月・11月の取組へのご協力、ありがとうございました。

今回の結果では、両月ともに過半数の児童が「5日間達成」しており、多くのご家庭で前向きに取り組んでいただいている様子が伝わってきました。そして、生活スタイルに合わせてメディア時間を調整するなどの工夫をしていただいていることが分かりました。

本取組のねらいは、メディアを完全に遮断することではなく、「メディアと上手に付き合い、自分で生活を整える力」を育むことにあります。「1日中は難しいけれど、食事中や学習中だけは控える」「夜8時以降は家族の時間にする」といった、各家庭の実情に応じた「はじめの一步」の積み重ねが、子どもたちの健やかな成長につながります。今後も、メディアを控えて生まれた時間が、読書や家族の団らんなど、有意義なひとときとなるよう、学校と家庭で歩調を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。

